



令和6年7月31日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構  
帯広畜産大学

## 第8回 帯広畜産大学 産学官金連携交流会 mini 「～アライグマ被害対策の最前線～」の開催について

本学では、令和3年3月より地域の皆様との連携強化に向け企業等集積プラットフォームを設置しました。その一環として、地域の皆様が大学との交流や連携を希望されるテーマについての密な交流や連携の場作りを目指し産学官金連携交流会 mini を開催しています。

第8回となる今回は、十勝管内市町村から要望が高まっている害獣対策、特に最近増加傾向にあるアライグマ対策の最新情報を中心に、関連テーマについて専門家の講演および様々なステークホルダーの皆様と意見交換を行います。

つきましては、周知および当日の取材について、よろしくお願いいたします。

### 記

- 【日 時】 令和6年8月29日（木）15:30～17:45  
【会 場】 帯広畜産大学産学連携センター / オンライン配信（Zoom）  
【対 象】 企業、団体、生産者、自治体、大学関係者など（現地参加は定員30名）  
【参加費】 無料

【実施内容】 開会挨拶 帯広畜産大学 副学長/教授 古林 与志安

#### 1. 講演セッション

- 講演①「北海道におけるアライグマ被害の現状」  
北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所自然環境部  
生物多様性保全グループ 研究職員 山口 沙耶
- 講演②「十勝地域のアライグマを対象とした最近の研究成果」  
帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授 浅利 裕伸
- 講演③「アライグマ対策における先進地域自治体の取組み」  
新十津川町 産業振興課 主事 井上 柊太

## 2. 交流セッション（現地のみ）

- ・帯広畜産大学の産学連携活動に関する取組み紹介
- ・名刺交換・意見交換会

【主催】帯広畜産大学産学連携センター

【共催】公益財団法人とかち財団

【申込方法】参加申込フォームより8月22日(木)までにお申し込みください。

<https://forms.gle/dC2AQqaabYGbhL8C7> ※現地参加は先着30名限定です。

### 【お問い合わせ先】

帯広畜産大学 産学連携センター 担当：東・高橋・輿水

TEL：0155-49-5771 / FAX：0155-49-5775

E-mail：crcenter@obihiro.ac.jp

## 第8回 帯広畜産大学 産学官金連携交流会 mini 開催概要

### ～アライグマ被害対策の最前線～

#### 【趣 旨】

帯広畜産大学では、令和3年3月より地域の皆様との連携強化に向け企業等集積プラットフォームを設置しました。その一環として、地域の皆様が大学との交流や連携を希望されるテーマについての密な交流や連携の場作りを目指し産学官金交流会 mini を開催しています。

第8回となる今回は、十勝管内市町村から要望が高まっている害獣対策、特に最近増加傾向にあるアライグマ対策の最新情報を中心に、関連テーマについて専門家の講演および様々なステークホルダーの皆様と意見交換を行います。

【日 時】 令和6年8月29日（木）15:30～17:45

【場 所】 帯広畜産大学産学連携センター / オンライン（Zoom）

【参加費】 無料

#### 【実施内容】

開会挨拶 帯広畜産大学 副学長/教授 古林 与志安

#### 1. 講演セッション 15:30～16:45

##### 講演① 「北海道におけるアライグマ被害の現状」

北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所

自然環境部 生物多様性保全グループ 研究職員 山口 沙耶

##### 講演② 「十勝地域のアライグマを対象とした最近の研究成果」

帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授 浅利 裕伸

##### 講演③ 「アライグマ対策における先進地域自治体の取組み」

新十津川町 産業振興課 主事 井上 柊太

#### 2. 交流セッション 16:45～17:45（現地開催のみ）

- ・帯広畜産大学の産学連携活動に関する取組み紹介
- ・名刺交換・意見交換会

【対 象】 企業、団体、生産者、自治体、大学関係者など（現地；定員30名）

【主 催】 帯広畜産大学産学連携センター

【共 催】 公益財団法人とかち財団

【申込方法】 専用フォームから受付（〆切；8/22）<https://forms.gle/dC2AQqaabYGbhL8C7>

【お問合せ】 帯広畜産大学 産学連携センター（担当：東・高橋・興水）

TEL; 0155-49-5771 / Email; [crcenter@obihiro.ac.jp](mailto:crcenter@obihiro.ac.jp)



# 第8回 帯広畜産大学 産学官金連携交流会mini アライグマ被害対策の最前線

令和6年8月29日(木) 15:30~17:45

場所：帯広畜産大学 産学連携センター / Zoom

\*現地参加は30名限定です。

対象

企業・団体  
生産者・自治体  
大学関係者  
など

参加費

無料

帯広畜産大学では、令和3年3月より地域の皆様との連携強化に向け企業等集積プラットフォームを設置しました。その一環として、地域の皆様が大学との交流や連携を希望されるテーマについての密な交流や連携の場作りを目指し産学官金交流会miniを開催しています。

第8回となる今回は、十勝管内市町村から要望が高まっている害獣対策、特に最近増加傾向にあるアライグマ対策の最新情報を中心に、関連テーマについて専門家の講演および様々なステークホルダーの皆様と意見交換を行います。

開会挨拶 帯広畜産大学 副学長/教授 古林 与志安

## 1. 講演セッション 15:30~16:45

### 講演① 北海道におけるアライグマ被害の現状

北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所  
自然環境部 生物多様性保全グループ 研究職員 山口 沙耶

### 講演② 十勝地域のアライグマを対象とした最近の研究成果

帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授 浅利 裕伸

### 講演③ アライグマ対策における先進地域自治体の取組み

新十津川町 産業振興課 主事 井上 柗太

## 2. 交流セッション 16:45~17:45 \*現地開催のみ

- ・帯広畜産大学の産学連携活動に関する取組み紹介
- ・名刺交換・意見交換会

主催：帯広畜産大学 産学連携センター

共催：公益財団法人とかち財団

HP：<https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>

参加申込み \*締切：8/22(木)

QRコードよりお申込みください。

